

8/21 「【オンラインセミナー】技術力向上セミナー～工事成績評価アップ～」

■ 工事成績評価の高得点獲得のために必要な手法を学びました。



工事成績をつける際に使用する「考査項目別運用表」の項目を確認し、項目別のポイントを実習形式で理解を深め、高成績を得る取組方法を学びました。

1 日時 令和6年8月21日（水）13：30～16：30

2 場所 ライブ配信

3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員

4 参加者 34社 49名

5 内容

時間	研修内容	講師
13:00～13:30	（受付）Zoomの設定や操作について説明があります。13時20分までに接続してください。	
13:30	I 工事成績評価とは §1.総合評価方式における工事成績評価の重要性 §2.工事成績の評価方法 §3.工事成績をアップするためには（御社工事事例の比較検討から） II 工事成績評価を掘り下げる §1.施工体制の検査 §2.施工状況の検査 §3.出来形検査 §4.品質検査 §5.出来ばえの検査 §6.加点評価：創意工夫・社会性 §7.加点評価：工事特性 §8.加点評価：社会性 §9.減点評価：法令等順守 III 高い評価を受けた現場の実際（橋梁工事の創意工夫） IV 道路改良工事の施工改善 V まとめ	㈱建設経営サービス 提携講師 尾崎 茂久 氏
～16:30		
16:30	閉講（アンケート記入）	

6 主催 建設ICT人材育成センター（（公財）岐阜県建設研究センター内）

7 CPDS 3ユニット（認定講習）

8 受講者の感想

- ・創意工夫に関するヒントが得られた。
- ・検査の時、発注者がどのように評価しているか、どこを気にして検査をしているかが分かりやすかった。

以上